

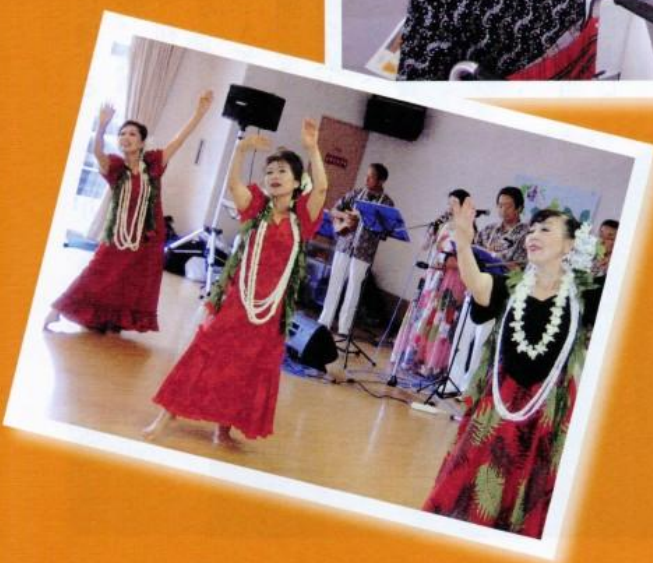
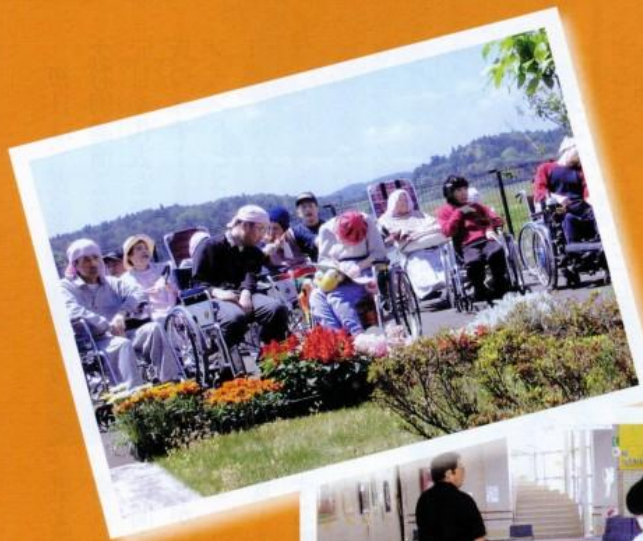
おたしからあなたへ

No.15

平成22年9月 発行

ふきのとう

特集 行事特集



社会福祉法人 相双記念会
障害者支援施設
ふきのとう苑
福島県相馬市富沢字松道19
TEL 0244-35-3090
FAX 0244-35-1171
MAIL: info@fukinotouen.jp
編集責任者 広報委員会

第三十五回を迎えた全国身体障害者施設協議会神戸大会のスローガンとしてタイトル標記をした研修会へ、施設職員を代表し参加してきました。今年は、法人の役員研修の一環として、施設長と理事二名を含め四名での参加となりました。

昨年度までの三日間開催から、七月二十二日から二十三日の二日間への短縮になりましたが、研究発表内容に、新たにポスター発表が加わり、数多くの施設の発表を目にすることもできました。

未来への挑戦

ちょうせん



「進むべき道」への新たなスタート

■事務部主任■
木口 幸雄



初日は、表彰式や行政説明、記念特別講演会等の中で、ラケビ元日本代表監督を務めた平尾誠二氏の「チームメイクにおけるマネジメントとコーチング」の講演は印象に残るものでした。管理者（監督）と現場で活動する職員（選手）とのチームワーク作りの手法や管理者による職員の指導方法等、苦労の連続だったという経験談が聞けて、人と人との係わりの難しさを改めて学ばされた思いです。とにかく、「目標」を掲げ、全員が一丸となって取り組む姿勢作りをすること、当施設にも必要なことだと痛感しました。

二日目の研究発表会では、「食

「人材育成」の発表では、キャリアパスの要素を取り入れた「人事考課制度」を構築した実践例の発表がありました。人事考課制度を通じての人材育成の中では、職員と面接を行う担当者に対する権限が与えられ、職員の介護経験年数や世代別の職員対応等、今後キャリアパスの要件を導入するにあたって、大変参考となりました。

最後に、当施設職員の資質向上のための研修（OIT,OFF-JT等）を計画的に行い、介護現場に役立つ最新の情報収集や介護技術の習得、各種能力の向上に努め、自信

「事支援」と「人材育成」に関する発表を中心に参加しました。食事に関するテーマの中では、利用者様が一番関心を持っている「食べる」ことに関して、常食（きざみ食）ミキサー食の食事形態に変更する際の問題点・改善点の発表がありました。成功例の発表として、利用者様より「形のあるものが食べたい」という意見を検討し、「ミキサー食に変更する前に、「やわらかソフト食」の導入を図って、おいしい食事提供をした発表は当施設にも導入できると感じました。



と誇りを持って業務に臨めるよう、研修担当者としてサポートしていきたくと考えています。

東西南北

家族会

次女渚がふきのとう苑にお世話になり、はや丸五年が経過する事となりました。

様々な障害を併せ持ち人一倍やっかいかをおかけしている娘ではありますが、施設長様や事務長様始め職員の全ての方々の温かいご指導やご支援を賜り今日を迎える事が出来ました。改めて心から厚く御礼を申し上げます。

さて、今年六月に家族・後援会の総会が実施されました。当日は総会に先立ち、利用者の方々と家族・後援会の皆さんによる花壇への花植えが実施されました。好天の下、利用者の皆さんも家族・後援会の皆さんも力を合せて花を植え、美しい立派な花壇に仕上げていただきました。本当に楽しいひと時でありました。

さらに八月には「ふきのとう苑夏祭り」が実施されました。様々なイベントの後、全員での昼食会、さらには家族・後援会の皆さんや

職員の皆様等のご協力による「バザー」も開催されました。バザーは大盛況で、大変意義深いものであったと思います。売上金は利用者の方々の活動資金として活用していただけるとの事、本当にありがとうございます。来年度以降も是非バザー等を企画していただき、家族・後援会の多くの方々と皆様方のご協力をいただきながら、年々充実発展させて行っていたできれば幸いに存じます。

話が前後して恐縮ですが、昨年十月には「ふきのとう苑開設五周年記念式典」が開催されました。この記念すべき目出度い式典に私も出席をさせていただいたのですが、誠に格調の高い、すばらしい式典でありました。

そこで感じた事は、ふきのとう苑が実に多くの方々に支えられて成り立っている社会福祉法人なのだと言う事でした。さらには、相双地域を代表する錚々たる方々や、行政の責任者、そして多くの識者の皆様方等々、実に幅広く深い人脈で構成されていると云う感動でありました。私は、この社会福祉法人ふきのとう苑が磐石の基盤で運営されている、希望あふれ



こんにちは、給食室です。

九月二十二日、昼食時に芋煮会が開催されました。年に一度の秋祭り、楽しんで頂けたでしょうか？ 当日はあいにくのお天気でしたが、お昼には雨も上がり、無事に食事を提供する事ができて、ほっとしています。

- 芋煮会の献立は、きのこ菊花の混ぜごはん
- 豚汁
- つぼだい
- お月見デザート



昨年同様、つぼだいは細川商店で焼いて頂き、豚汁はふきのとう苑職員が調理を行いました。彩りよく、季節感のある献立となり、利用者様にも喜んで頂けたようでなによりです。皆様ご協力ありがとうございました。

る障害者支援施設である事を確信致しました。そして、そのふきのとう苑で娘がお世話をいただけている事の喜びと幸せを、しみじみ

はじめまして、こんにちは。

管理栄養士として働いています吉田加奈です。

六月からの勤務となり、利用者様の顔や名前も覚え、新しい環境に少しずつ慣れてきたところです。

栄養士の職に就くのはふきのとう苑が初めてで、至らない点も多々あり、これから皆様にご迷惑をおかけする事と思いますが、施設の栄養士としてお役に立てるよう、日々精進して参りますので、どうぞよろしくお願ひします。

管理栄養士 吉田 加奈



感じつつ帰路についた事を今にして思い起して居る今日この頃であります。

阿部 正明

平成21年度 決算報告書

平成21年4月1日～平成22年3月31日

第3号様式

事業活動収支計算書

社会福祉事業会計

(自)平成21年4月1日 (至)平成22年3月31日

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減	
事業活動収支の部	収入	自立支援費等収入	284,556,946	262,573,537	21,983,409
		利用料収入	36,247,084	38,113,622	-1,866,538
		事業収入	0	274,667	-274,667
		経常経費補助金収入	2,350,297	0	2,350,297
		寄附金収入	365,000	71,288	293,712
		雑収入	783,569	2,293,930	-1,510,361
		国庫補助金等特別積立金取崩額	19,873,068	0	19,873,068
	事業活動収入計 (1)		344,175,964	303,327,044	40,848,920
	支出	人件費支出	155,170,005	164,390,939	-9,220,934
		事務費支出	17,586,602	17,846,807	-260,205
事業費支出		93,734,810	93,211,948	522,862	
減価償却費		43,405,287	46,983,685	-3,578,398	
事業活動支出計 (2)		309,896,704	322,433,379	-12,536,675	
事業活動収支差額 (3)=(1)-(2)		34,279,260	-19,106,335	53,385,595	
事業活動外収支の部	収入	借入金利息補助金収入	3,160,000	3,363,000	-203,000
		受取利息配当金収入	14,052	59,850	-45,798
		経理区分間繰入金収入	817,603,490	573,730,156	243,873,334
		事業活動外収入計 (4)	820,777,542	577,153,006	243,624,536
	支出	借入金利息支出	4,649,009	5,563,129	-914,120
		経理区分間繰入金支出	817,603,490	576,875,766	240,727,724
		その他の事業活動外支出	0	19,800	-19,800
		雑損失	0	51,838	-51,838
	事業活動外支出計 (5)		822,252,499	582,510,533	239,741,966
	事業活動外収支差額 (6)=(4)-(5)		-1,474,957	-5,357,527	3,882,570
経常収支差額 (7)=(3)+(6)		32,804,303	-24,463,862	57,268,165	
特別収支の部	収入	施設整備等寄附金収入	0	10,200,000	-10,200,000
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	21,859,966	-21,859,966
		その他の特別収入	0	100,000	-100,000
	特別収入計 (8)		0	32,159,966	-32,159,966
	支出	基本金組入額	0	10,200,000	-10,200,000
特別支出計 (9)		0	10,200,000	-10,200,000	
特別収支差額 (10)=(8)-(9)		0	21,959,966	-21,959,966	
当期活動収支差額 (11)=(7)+(10)		32,804,303	-2,503,896	35,308,199	
収支差額の活動	前期繰越活動収支差額 (12)		-123,008,819	-120,504,923	-2,503,896
	当期末繰越活動収支差額 (13)=(11)+(12)		-90,204,516	-123,008,819	32,804,303
	基本金取崩額 (14)		0	0	0
	基本金組入額 (15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額 (16)		0	0	0
	その他の積立金積立額 (17)		0	0	0
	次期繰越活動収支差額 (18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)		-90,204,516	-123,008,819	32,804,303



第1号様式

資金収支計算書

社会福祉事業会計

(自)平成20年4月1日 (至)平成21年3月31日

勘定科目		予算	決算	差異	備考	
經常活動による収支	収入	自立支援費等収入	284,800,000	284,556,946	243,054	
		利用料収入	38,124,000	36,247,084	1,876,916	
		經常経費補助金収入	2,360,000	2,350,297	9,703	
		寄附金収入	375,000	365,000	10,000	
		雑収入	896,000	783,569	112,431	
		借入金利息補助金収入	3,160,000	3,160,000	0	
		受取利息配当金収入	15,000	14,052	948	
		経理区分間繰入金収入	817,650,000	817,603,490	46,510	
		經常収入計 (1)	1,147,380,000	1,145,080,438	2,299,562	
		支出	人件費支出	164,349,000	155,170,005	9,178,995
事務費支出	20,861,000		17,586,602	3,274,398		
事業費支出	101,872,000		93,734,810	8,137,190		
借入金利息支出	4,729,000		4,649,009	79,991		
経理区分間繰入金支出	817,650,000		817,603,490	46,510		
經常支出計 (2)	1,109,461,000		1,088,743,916	20,717,084		
經常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		37,919,000	56,336,522	-18,417,522		
施設整備等による収支	収入	施設整備等寄附金収入	12,600,000	0	12,600,000	
		施設整備等収入計 (4)	12,600,000	0	12,600,000	
	支出	固定資産取得支出	1,806,000	1,694,994	111,006	
		施設整備等支出計 (5)	1,806,000	1,694,994	111,006	
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		10,794,000	-1,694,994	12,488,994		
財務活動による収支	収入	財務収入計 (7)	0	0	0	
		借入金元金償還金支出	49,770,000	48,937,000	833,000	
	支出	財務支出計 (8)	49,770,000	48,937,000	833,000	
		財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	-49,770,000	-48,937,000	-833,000	
予備費 (10)		600,000				
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		-1,657,000	5,704,528	-7,361,528		
前期末支払資金残高 (12)		78,897,755	78,897,755	0		
当期末支払資金残高 (11)+(12)		77,240,755	84,602,283	-7,361,528		

第5号様式

貸借対照表

社会福祉事業会計

平成22年3月31日 現在

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	99,488,100	93,569,328	5,918,772	流動負債	14,885,817	14,671,573	214,244
現金預金	41,654,986	39,937,626	1,717,360	未払金	12,343,480	12,932,122	-588,642
未収金	52,157,867	49,069,615	3,088,252	預り金	2,542,337	1,596,526	945,811
貯蔵品	1,291,795	714,691	577,104	前受金	0	142,925	-142,925
立替金	3,972,710	3,686,439	286,271				
仮払金	410,742	160,957	249,785				
固定資産	645,788,307	687,498,600	-41,710,293	固定負債	231,690,000	280,627,000	-48,937,000
基本財産	624,276,437	655,586,726	-31,310,289	設備資金借入金	198,750,000	212,000,000	-13,250,000
建物	376,724,086	376,724,086	0	長期運営資金借入金	32,940,000	68,627,000	-35,687,000
建物附属設備	352,184,644	352,184,644	0	負債の部合計	246,575,817	295,298,573	-48,722,756
減価償却累計額 (△)	178,550,627	147,240,338	31,310,289	純資産の部			
土地	73,918,334	73,918,334	0	基本金	216,848,164	216,848,164	0
その他の固定資産	21,511,870	31,911,874	-10,400,004	基本金	216,848,164	216,848,164	0
建物附属設備	563,640	563,640	0	国庫補助金等特別積立金	372,056,942	391,930,010	-19,873,068
構築物	23,194,767	21,788,817	1,405,950	次期繰越活動収支差額	-90,204,516	-123,008,819	32,804,303
車輛運搬具	7,795,456	7,795,456	0	次期繰越活動収支差額	-90,204,516	-123,008,819	32,804,303
器具及び備品	66,915,834	66,626,790	289,044	(うち当期活動収支差額)	32,804,303	-2,503,896	35,308,199
減価償却累計額 (△)	77,196,187	65,198,629	11,997,558	純資産の部合計	498,700,590	485,769,355	12,931,235
権利	228,690	228,690	0				
ソフトウェア	0	97,440	-97,440				
リサイクル預託金	9,670	9,670	0				
資産の部合計	745,276,407	781,067,928	-35,791,521	負債及び純資産の部合計	745,276,407	781,067,928	-35,791,521

I 脚注

- 徴収不能引当金 0円
- 減価償却累計額は社会福祉法人会計基準第37条第1項の但し書きの適用により省略する。

II 注記

- 重要な会計方針
 - 貯蔵品の評価方法 最終仕入原価法

(2) 有価証券の評価方法 移動平均法

(3) 退職給与引当金の計上基準

- 職員の退職給与の支給に備えるため、当該会計年度末に在籍する全職員が退職するものとみなした場合の退職給与支給額のうち、当社会福祉法人が負担することとなる額を見積もって退職給与引当金に計上する。
- 重要な会計方針の変更 該当なし

3. 基本財産の増加 該当なし

- 基本金及び国庫補助金等積立金の取り崩し 0円
- 基本金の取り崩し額 0円
- 国庫補助金等積立金取り崩し額 19,873,068円

5. 担保に供されている資産の種類及び金額 該当なし

- 重要な後発事象 該当なし

行事特集

6月～9月の行事を特集してみました。

6月行事 ※花植え

22. 6. 6

ご家族と一緒に花壇にたくさんの花を植え、苑の周囲をキレイに彩りました。



家族の方と一緒に
笑顔の花
満開



7月行事 ※わくわくランド見学

22. 7. 6～7. 12

相馬共同火力新地発電所・わくわくランドに遊びに行ってきました。



イエーイ!
外は最高～♡



いろんな
遊具で
遊んだよ～



ハイヨー!!



帰りは海辺を
ドライブしながら
ふきのとう苑へ



8月行事 ※ 夏祭り

22. 8. 7

今回の夏祭りでは、ご家族や地域の皆様からもご協力を頂き、バザーを開催する事ができました。売り上げの46,800円は行事の際使用するデジカメ購入や利用者様のクラブ活動等の資金に充てさせて頂きます。利用者様の作品も販売しましたよ。



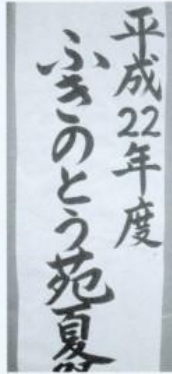
▲ 第2回
ふきのとう苑バザー。

▶ 今年もハワイアンバンドの方々が素敵な音楽を聴かせてくれました。



▲ ゲームコーナー・射的と輪投げ。

▶ 今年も東北福祉大学から5名の方がボランティアに来てくれました。



▲ 書道の先生に看板を書いて頂きました。



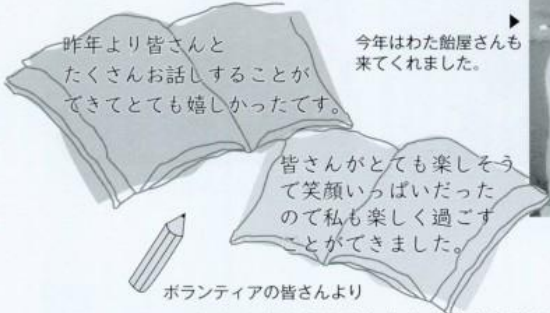
ご家族と一緒に



楽しい昼食



▼ 七夕飾りとダブル TAKUMI くん。



昨年より皆さんとたくさんお話することができてとても嬉しかったです。

▶ 今年はわた船屋さんも来てくれました。

皆さんがとても楽しそう
で笑顔いっぱいだったので私も楽しく過ごすことが出来ました。

ボランティアの皆さんより



▶ ビール飲んだぞー。



9月行事 ※ 芋煮会

22. 9. 22

あいにくの雨天でしたが、豚汁、きのこ菊花の混ぜご飯、つぼ鯛、お月見デザート美味しい昼食を楽しみました。🐟





皆で見に
行って来たよ～♪

22. 9. 10

今年も相馬市総合福祉センターはまなす館にて作品展が開催されました。当苑の利用者様も自慢の作品を出品し、皆で作品展を見に行きました。



大橋節子さんのさしこ



蛸原佐余子さんのキーホルダー



村井義友さんの風景画



二瓶由長さんのわらじ



私の作品はあるかなあ～



渡部恭平さんの自画像(?)

あしがき
 今年の夏は例年になく暑い夏でした。九月半ばになり、だいぶ涼しくなってきました。食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋と言いますが何をやるにしても過こしやすくなってきましたが、寒暖の差が激しいので体調管理には十分注意したいですね。
 (佐)

ボランティア募集
 ふきのとう苑ではボランティア活動をしてくださる方を募集中です。
 ★活動内容(例)
 ・ホール・浴室等の清掃
 ・読み聞かせ・お話し相手
 ・シーツ交換
 ・洗濯物たたみ
 ・イベントスタッフ
 ・音楽演奏
 お申し込み・お問い合わせはボランティア担当までお気軽にご連絡ください。

ありがとうございました
 ★福島県理容生活衛生同業組合
 相馬支部様
 ★大橋屋様
 ★読み聞かせ 市澤様
 ★利用者様ご家族(果物・野菜等)